



2021年11月12日

各位

会社名 株式会社くふうカンパニー
代表者名 取締役兼代表執行役 穂田 誉輝
(コード番号：4376 東証マザーズ)
問合せ先 取締役兼執行役 菅間 淳
(TEL. 03-6264-2323)

2022年9月期の通期連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ

当社の2022年9月期(2021年10月1日～2022年9月30日)の連結業績予想及び配当予想について、以下のとおりお知らせいたします。

記

1. 2022年9月期通期連結業績予想(2021年10月1日～2022年9月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	EBITDA
2022年9月期	18,000	1,300	2,300

(注) EBITDA=営業利益+のれん償却費+減価償却費

2. 業績予想の概要

日常生活領域におきましては、株式会社ロゴガイドと株式会社くらしにくふうの統合によるメディアの強化やグループ各社の持つサービス及びデータ連携を通じて、ユーザー利便性を飛躍的に高め、ユーザー数の増加と共に収益が拡大していくことを見込んでおります。

住まい領域におきましては、リアルとオンラインでの相談窓口の拡大等によるユーザー接点の増加により、当社グループが関与する不動産売買や住宅施工数の増加が収益拡大に寄与することを見込んでおります。

結婚領域におきましては、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化していることから、依然として先行きの不透明な状況が続くものと認識しており、本格的な業績拡大には時間を要することを見込んでおります。

3. 2022年9月期の配当予想

当社は、株主に対する利益還元を重要な経営課題と認識しており、経営成績及び財政状態を勘案して、利益還元政策を決定していく所存であります。当社は成長過程にあると考えており、内部留保の充実を図り、事業の効率化と事業拡大のための投資等に充当し、なお一層の業容拡大を目指すことが、株主に対する最大の利益還元につながるかと考えております。

内部留保資金につきましては、財務体質の強化を図るとともに、今後予想される経営環境の変化に対応すべく、将来の事業展開のための財源として活用していく予定であります。

2022年9月期においては、経営成績及び財政状態を勘案しながら、株主への利益還元を検討していく方針ではありますが、現時点において配当の実施については未定であります。

以上